

福祉サービス第三者評価結果

事業所名

社会福祉法人 愛泉会
情和園リハビリテーションデイサービスみもぎ

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成 27 年 12 月 18 日

③事業者情報

名 称：社会福祉法人 愛泉会 情和園リハビリテーションデイサービスみもぎ	種 別：通所介護事業所
代表者氏名：理事長 土師 壽三	定員（利用人数）：40名
所在地：大分県由布市庄内町櫟木982番地 TEL：097（582）0880	

④総評

◇評価の高い点

- ・理念を正面玄関に掲げ、職員は「肉親を思う心をそのままに」を合言葉として実践に繋げている。
- ・中長期の計画として、理念や運営方針をもとに、「新中期発展計画書の一覧表」を作成し実践しやすい計画書を作りあげ、全スタッフの行動規範となるようにしている。
- ・各計画書は、課題や目標・運営方針が一覧表にまとめられ、全職員に浸透している。
- ・管理者は自ら先頭に立ち、責任と役割を表明し、利用者・職員の信頼のもとでリーダーシップを発揮し、質の高いケアを提供している。
- ・今年度は、介護保険制度の改正期にあたるが、常に情報をいち早くつかみ、予防的な支援が展開されている。また、人材の確保や質の高いケアが行われている。
- ・管理者は常に社会情勢などをキャッチしており、リハビリを目的とした支援が行われ、自立を目指した支援である。また、地域に根ざしたケアが行われ、困りごと相談の窓口を設け、住民との信頼関係が構築されている。
- ・施設長は、ホームページを通して「奨学資金制度」等もとり入れ、質の高い人材を育成している。
- ・定期的に体力測定を行い一人ひとりに応じたプログラムを策定している。ボールや棒を用いたストレッチを中心に楽しみながら機能訓練が行えるような工夫をしている。
- ・他事業所の理学療法士に機能訓練についての助言をもらっており、より専門的な機能訓練となっている。定期的に体力測定を行い、結果は年一回利用者にフィードバックする事で意欲が向上するような工夫がなされており、自宅での取り組みについても評価を行い、自立した生活への意欲がわくような工夫がなされている。
- ・大分県が主催する「みんなの芸術文化体験モデル事業」に取組み、利用者とプロのミュージシャンにより、オリジナルソングの“みもぎ行進曲”を一緒に作曲した貴重な経験を利用者に提供している。経験を通じて利用者同士の交流が図られ、日常生活に潤いが生まれている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

当事業所は、比較的元気な高齢者を対象とし、主としてリハビリや認知症予防、予防介護を目指しております。

受審するに当たり、調査項目に沿って「福祉の基本方針・組織の運営管理・適切な福祉サービスの実施」等について自己評価を行いました。

評価については管理者を中心として事業所の全職員で会議を開催、各項目ごとに内容について協議、確認を行いながら作成しました。

その結果、職員各自がデイサービスの重要性、業務に対し取り組む自覚等サービス全般について認識を深めることが出来ました。

今後とも、よろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）